

(別紙様式2)

令和2年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名： 沖縄県
農業委員会名： 豊見城市農業委員会

I 農業委員会の状況(令和2年3月31日現在)

1 農業の概要

単位:ha

	田	畑	畑			計
			普通畑	樹園地	牧草畑	
耕地面積	0	268	0	0	0	268
経営耕地面積	0	128	0	0	0	128
遊休農地面積	0	39	0	0	0	39
農地台帳面積	0	501	0	0	0	501

- ※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
- ※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

農家数(戸)		農業者数(人)		経営数(経営)	
総農家数	472	農業就業者数	461	認定農業者	24
自給的農家数	223	女性	135	基本構想水準到達者	96
販売農家数	249	40代以下	109	認定新規就農者	21
主業農家数	133	※ 農林業センサスに基づいて記入。		農業参入法人	2
準主業農家数	44			集落営農経営	0
副業的農家数	72			特定農業団体	0
				集落営農組織	0

※ 農林業センサスに基づいて記入。

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R - 年 - 月 - 日

	選挙委員		選任委員				合計
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	
農業委員数	-	-	-	-	-	-	-
認定農業者	-	-	-	-	-	-	-
女性	-	-	-	-	-	-	-
40代以下	-	-	-	-	-	-	-

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 2 年 9 月 30 日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	8	8
認定農業者	-	4
認定農業者に準ずる者	-	3
女性	-	2
40代以下	-	3
中立委員	-	1

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	4	4	2

*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

II 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	268 ha	55.2 ha	20.6%
課 題	農家の高齢化や後継者の不在にも関わらず、農地を貸さないため、遊休農地が増えている。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
60.2 ha	59.8 ha	1.51 ha	99.3%

※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入

※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	4月～3月:相談活動を実施 8月～12月:現場調査
活動実績	4月～3月:相談活動を実施した。 4月～3月:現場調査実施した。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	これまでの参入実績を検証して、修正を図りたい。
活動に対する評価	目標達成に向け関係機関とのさらなる連携強化に努めたい。

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	29年度新規参入者数	30年度新規参入者数	元年度新規参入者数
	2 経営体	7 経営体	2 経営体
	29年度新規参入者が取得した農地面積	30年度新規参入者が取得した農地面積	元年度新規参入者が取得した農地面積
	0.53 ha	1.89 ha	0.42 ha
課題	新規参入者1経営体当りの経営耕作面積をもっと増やす必要がある。		

※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

2 令和2年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)
6 経営体	5 経営体	83.3%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)
1.8 ha	1.05 ha	58.3%

※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	4月～3月新規就農事業の周知、宣伝 (農家との話し合いの場を捉えて新規就農に関する事業等を説明する。)
活動実績	5経営体が認定新規就農者に認定することができた。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標は適正と思われる。
活動に対する評価	ほぼ、目標達成できた。これからも、関係機関と連携強化に努め、認定新規就農者を確保したい。

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	306.9 ha	38.9 ha	12.7%
課 題	農家の高齢化や後継者不足で遊休化する農地が増えている。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
3.2 ha	-10.1 ha	-315.6%

※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入

※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	措置の内容	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期	
	農地の利用 状況調査	16人	令和2年4月～12月	令和2年11月・12月	
		調査方法	農業委員及び事務局職員による農地パトロールを実施して現状を把握する。		
	農地の利用 意向調査	調査実施時期：令和2年12月～令和3年1月			
その他の活動	—				
活動実績	農地の利用 状況調査	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期	
		15人	令和2年4月～12月	令和2年12月～1月	
	農地の利用 意向調査	調査実施時期	令和3年2月～3月	調査結果取りまとめ時期 令和3年2月・3月	
		第32条第1項第1号	第32条第1項第2号	第33条	
		調査数：256筆	調査数：0筆	調査数：0筆	
	調査面積：21.0ha	調査面積：0ha	調査面積：0ha		
その他の活動	—				

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標値は農地利用最適化指針の掲げられた数値であることから、そのままとする。
活動に対する評価	目標達成に向け関係機関とのさらなる連携強化に努めたい。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	268 ha	16.3 ha
課 題	農地の賃貸料よりも資材置場等の賃貸料の方が高いため、農地を無断または違法に転用する事例が見られる。	

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 令和2年度実績

実 績①	増減(B-①)
15.3 ha	0.96 ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

活動計画	1. 毎月の総会時に農業委員全員及び事務局職員で現場調査を行い、現状を把握する。 2. 違反転用が明白であれば、所有者に対して原状復旧を行うか、適正に農地法の手続きを行うよう指導する。
活動実績	・農地パトロールの実施 ・違反転用者に対する適正な農地法の手続きについて指導
活動に対する評価	計画に沿った活動を実施することができた。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数 : 60件 うち 許可 60件 及び 不許可 0件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	事務局職員が一件ごとに書類審査及び現場調査を行っている。			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	事務局が現場調査した結果のほか、営農計画や権利関係の報告を行い審議している。			
	是正措置				
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数	60件		
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数	0件		
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	議事録を作成して公表している。			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 20日	処理期間(平均)	20日
	是正措置				

2 農地転用に関する事務(意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数 : 64件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	農業委員と事務局職員で現場調査を行っている。			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	現場調査を行い、許可申請の内容を含めて総合的に審議している。			
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	議事録を作成して公表している。			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 20日	処理期間(平均)	20日
	是正措置				

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況		
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数		2法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数		1法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数		1法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数		0法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		1法人
	提出しなかった理由	—	
	対応方針	提出がなかった法人へ報告書提出の督促を行う。	
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数		0法人
	対応状況		

4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容	
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 42 件 公表時期 令和3年5月 情報の提供方：HP及び農業委員会事務局窓口でも公表している。
	是正措置	
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 168 件 取りまとめ時期 令和3年4月 情報の提供方法：HP及び農業委員会事務局窓口で公表している。
	是正措置	
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 514 ha
		データ更新：許可申請や届出等に基づき更新している。 公表：全国農地ナビによる公表及び台帳の閲覧を実施。
	是正措置	

※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

VII 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

農地利用最適化等に関する事務	〈要望・意見〉 なし
	〈対処内容〉

農地法等によりその権限に属された事務	〈要望・意見〉 なし
	〈対処内容〉

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

VIII 事務の実施状況の公表等

1 総会等の議事録の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

--

2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数

0 件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

--